

「次世代電化マンション研究会」の概要

1. 設立目的

- ・今後、マンションのトレンドとなることが有力視されるオール電化マンションについて、諸課題を抽出・検討のうえ解決策を提示するとともに、オール電化の基本となる統一コンセプトを社会に発信していく。
- ・メンバー各社は、今後、本研究会を通じて蓄積されたノウハウや知見を有効活用することにより、オール電化マンションの企画・販売に積極的に取り組んでいく。

2. 研究内容

- ・環境性、機能性等を重視したオール電化マンションの設計仕様を決定するための資料編集
- ・高気密高断熱仕様の建物と電化機器の最適な組み合わせによるシステム化の検討
- ・オール電化に関するイニシャル・コストの削減
- ・オール電化機器を代表するIHクッキングヒーターやエコキュートの効率的な設置方法
- ・幹線設計、設備シャフト計画、室外機置き場などの工夫による省スペース検討
- ・エンドユーザーへの訴求方法
- ・普及販売に向けた協力体制の推進
- ・オール電化機能をベースとして達成される新たな生活の価値、革新性等に関する研究
- ・研究会のコンセプトや各社の開発地点を紹介する広報拠点として、展示場を平成 16 年 1 月 19 日目途に開設予定。

(東京都港区東新橋 1-5-1 松下電工株式会社 N A I S ショールーム汐留内)

3. 構成メンバー

・主査会社

東京電力株式会社

・大手不動産会社、マンション事業者(8社)

住友不動産株式会社、株式会社大京、東急不動産株式会社、野村不動産株式会社、株式会社長谷工コーポレーション、三井不動産株式会社、三菱地所株式会社、株式会社リクルートコスモス